

○十勝の雪景色

○雪景色の夕暮れ

○夜の十勝の移動し光が見える

○男衆がガリガリと氷を削っている

○芽室西小学校の看板がわかるロングカット

○作業風景（ちよっとスケートリンクを感じる）

○作業風景大ロング

○スタートの合図

○芽室西小学校
教頭インタビュー

そして、また一面を覆う白銀の季節がやってきました。

すべてが雪に覆われ、シンと静まり返っています。

凍^いてつく夜。

こんな風景に出会いました。

夜中の広場で数人の男性がスコップを手に何やら行っています。

実は、ここ、小学校の校庭。

十勝では、冬の間、校庭が使えない子供たちのために、その保護者が手作りのスケートリンクを作ってあげるのだそうです。

「Go to The Start」

しばれる寒さの中作った
アイススケートリンク。
子供たちの笑顔をみれば、そんな疲れも
吹き飛びます。

「××××」

すべてが閉ざされたかのように見える
北海道の冬にも、家族と地域の絆が
息づいています。

○冬の小笠原牧場
○搾乳場のつらら

○搾乳場へ入る小笠原さん
○牛の白い息
○搾乳作業

○釧路湿原の冬ロング
○釧路湿原を走るST
○その大ロング

○鶴
○キタキツネ
○オジロワシ
○走る鹿たち

○夕方の冬の釧路
○鶴が飛去っていく

そして、もう一つ。
冬の寒さにも、休むことのない営みがありました。

息も凍るほどの寒さの中、小笠原さんは
今日も明け方から搾乳さくじゅうを
行っていました。

この作業はもちろん365日、欠かすことができません。
一日も休まず、家族同然に動物たちの
世話を続ける酪農家の姿に、
頭が下がる思いです。

冬の北海道。
そこには、私たちが
魅了してやまない風景が
沢山あります。

そして、ここでは、普段私たちが
あまり触れる事のない、いのちの営みが、
連綿れんめんと繰り返されています。

閉ざされた冬の向こうに、春の日差しを
待ちわびる。
北の大地とともに生きる人々の営みが、
その風景を、より鮮やかに
浮かび上がらせているのです。